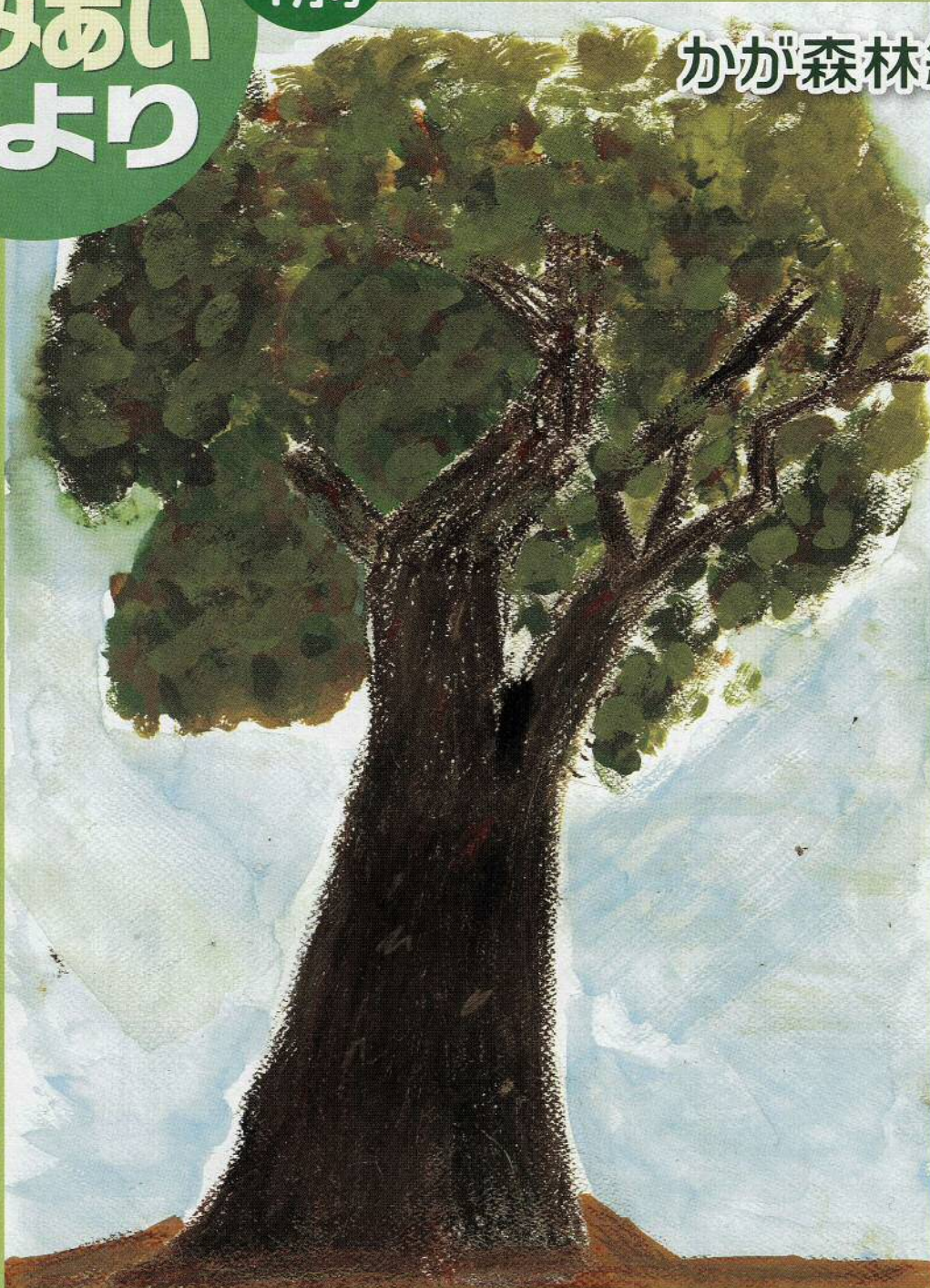


しんりん くみあい だより

Vol.25

2016年
1月号

かが森林組合



能美市立和気小学校4年

西出

薫夢さんの作品



KAGA
FOREST ASSOCIATION

かが森林組合

ホームページアドレス
<http://www.kaga-forest.or.jp>

- 本所小松支所 / 〒923-0181 石川県小松市長谷町ヨ244番地 TEL(0761)46-1341・FAX(0761)46-1177 ☎050-3802-2464
E-mail : komatsu@kaga-forest.or.jp
- 加賀支所 / 〒922-0831 石川県加賀市幸町2丁目90番地 TEL(0761)72-0592・FAX(0761)72-0342 ☎050-3533-3417
E-mail : kaga@kaga-forest.or.jp
- 山中支所 / 〒922-0128 石川県加賀市山中温泉こおろぎ町イ72番地2 TEL(0761)78-0833・FAX(0761)78-2122 ☎050-3359-8576
E-mail : yamanaka@kaga-forest.or.jp
- 白山支所 / 〒920-2321 石川県白山市吉野ヶ6番地 TEL(076)255-8930・FAX(076)255-8931 ☎050-3385-2045
E-mail : hakusan@kaga-forest.or.jp
- 辰口出張所 / 〒923-1224 石川県能美市和気町い19番地 TEL(0761)52-0456・FAX(0761)52-0457 ☎050-3333-6201
E-mail : tatukuti@kaga-forest.or.jp
- 那谷工場 / 〒923-0336 石川県小松市那谷町金1番地 TEL(0761)65-7300・FAX(0761)65-7301 ☎050-3649-7387
E-mail : nata@kaga-forest.or.jp

組合長あいさつ



代表理事組合長

田中 隆平

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。目頃から、当組合の事業運営についてご理解ご協力頂き心よりお礼申し上げます。

さて、昨年度立ち上がったバイオマス発電用チップ加工事業は、年度当初は試行錯誤の段階もあり納入に時間を要することもありました。現在は順調に出荷しております。林地の未利用材が有効活用されることは各方面にメリットがあることと確信し更なる有効利用を目指し進めていきたいと思っています。また、昨年の総代会やくみあいだよりの前月号で示しています「県内一組合構想」について、後程のページにも記載されておりますが、森林所有者の利益の為の合併が検討されています。当初のスケジュールよりも遅れ気味ですが先般、各森林組合毎に25名の方々を組合に来て頂き県森連の方も交えて、個別アンケートをとり、その結果を合併研究会に反映させるなど、組合員の利益を第一に考え進めておりますが一朝一夕には進まないことであると実感しているところ。当初は秋には取組状況を、各地区に向いて総代さんや林産組合長さんを対象に報告する予定でしたが、まだ報告できる段階になっていないのが現状です。2月から始まる座談会においては、何某かの取組状況を説明したいと思っておりますので、その折には是非会場へ足をお運び頂ければと思います。今年も、当組合の役員改選年でもあります。合併も視野に入れながら役員改選の準備に取り掛かる必要があるために、皆様方のご理解ご協力がさらに必要かと思っております。何かと慌ただしい年になると思いますが、今年もよろしくお願い申し上げます。

新年のごあいさつ



石川県南加賀農林総合事務所

所長 竹田 文雄

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年5月17日に天皇・皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、本県で2回目となる第66回全国植樹祭が、小松市の木場潟公園を式典会場に、憩いの森を植樹会場に開催されました。

皆様方の暖かいご支援・ご協力のもと成功裡に終えられたことを厚くお礼申し上げます。

さて、今回の全国植樹祭は、植樹祭として初めて基本理念を「森林資源の利活用」といたしました。今後、この基本理念が本県に根付くためには、県産材の有効活用と生産コスト低減に取組むことが重要となります。

このような中、かが森林組合では、林地残材の有効利用を積極的に進めるため木質チップ生産施設を整備しており、コマツ粟津工場の木質バイオマスボイラーへの供給が既に実施されております。

県では、このような県産材を有効に利用する木材加工施設等の整備に対し今後も支援することとしております。

また、生産コスト低減を図るため、高性能林業機械の工程調査、急傾斜地における架線系集材作業の効率化や主伐と再造林を一連で行うことによるコスト低減などの実証試験にも取組んでいるところであります。

更にこれらの成果を普及し実践につなげていくため、森林組合や事業体への技術講習、零細な事業体でも高性能林業機械の効果を実感してもらい共同利用等を促進するためのトライアル利用事業（レンタル補助）を実施しています。

こうした取組により、森林所有者の所得の向上を図り、持続的な経営が可能になるとともに健全な森林を次の世代に引き継いでまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い致します。

最後になりましたが、かが森林組合の益々のご繁栄と、組合員の皆様方のご多幸を祈念して新年のご挨拶といたします。

山林大会



8月27日石川県立音楽堂で開催され、例年同様、小松市、能美市、加賀市、白山市からバスにて120名参加しました。

林業功労者賞



小松市金野町 大原 勝刀志様

金野地区で40年以上育林に携わっており平成8年度から平成13年度まで森林組合の理事に就任して、地元組合員への働きかけ等、森林組合と組合員との調整に尽力された。

また、東日本大震災には、仮設住宅に必要なクイを搬出するにあたり地元と呼びかけ取り纏め等に尽力された。



加賀市熊坂町 山崎 吉廣様

特に、これまで森林の有する水源かん養や環境保全機能等の多面的機能の増進や森林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、集団間伐事業を始め平成19年に導入されたいしかわ森林環境基金事業を積極的に利用し60ha余りに亘って森林整備を行い、また路網の未整備地域に作業道を新設される等、地域の山林に関わる責任者として、その功績は顕著と認められる。

平成12年から森林組合の地区総代や林産組合長を務められ、今日まで組合の運営と地域林業の振興、発展に貢献されている。



白山市相滝町 中田 宗隆様

県行造林、市行造林の整備において、町内と仲介役を担うなど、積極的に地域林業の発展に寄与した。また、森林整備事業を実施するにあたり、集約化の中心となって地域を纏めるなど、多大な貢献をなされた。

育林コンクール



加賀市柏野町 下荒 隆久様



小松市馬場町 貝野 正雄様



全国林業改良普及協会会長賞

林業・緑化機械・関連資材販売・修理
ペレットストーブ・薪ストーブ・販売・施工

(有) 新 栄 商 事

〒920-0059 金沢市示野西142
TEL (076) 268-0101 FAX (076) 268-8899

合併研究会について

合併研究会を平成27年7月に設立

左記スケジュールにて研究会をスタートしました。現在の進捗は少し遅れ気味です。

当初合併研究会スケジュール

時期	実施事項等	実施事項の内訳
H27.7	合併の目的確認 【第1回研究会】 (作業部会員を含めた全体会議)	合併の目的である林業所得の向上と県産材増産の必要性を確認するとともに、次に掲げる現況や組織的に推進すべき方策を協議する (1) 県産材生産量の現況と低コスト生産 (2) 県産材流通対策の現状と流通経費の節減 (3) 県産材販売価格決定権のイニシアチブ確保
H27.8	森林組合の概要分析 【第1回作業部会】	第2回研究会の開催に向け、各森林組合が抱える課題、問題点等を持ち寄り整理する。また、組合員の動態、財務、収支状況、関係団体との連携実態などを取りまとめる。
H27.9	調査・研究 【第2回作業部会】	木材需給動向の把握・県内外を問わず先進的な取組事例の調査・研究等を実施する。
H27.10	調査・研究結果の整理 【第2回研究会】	部会による調査・研究結果の報告と今後の協議項目等の検討を行う。
H27.11	研究会検討結果の整理 【第3回作業部会】	研究会による協議結果の取りまとめ等を実施する。なお、研究結果等の整理中に追加調査すべき事項、協議すべき事項等が生じた場合は、必要に応じ、先進地視察研修・研究会を開催する。
H27.12	取りまとめ結果の確認と次段階への取組 【第3回研究会】	研究項目等の取りまとめ結果と合意事項の最終確認を行うとともに、次段階への移行スケジュールを協議する。

研究会構成員

田中組合長 下口副組合長 清水専務
他 各組合役職員

研究部会下部組織として作業部会を設置

作業部会構成員

清水専務 花市参事 辻橋業務部次長
他 各組合幹部職員

研究会のスケジュールにあるように先進的な取組事例について九州へ視察に行ってきました。

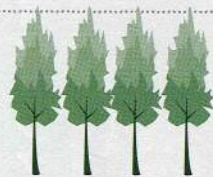
視察先 鹿児島県にて

元鹿児島大学 遠藤教授との意見交換会

九州地方における生産、また、全国的な傾向をパワーポイントにて講演頂く。

川下側（製材工場など）が直接山に入り立木を買い付ける時代になってきた。また、関連して市場を経由せず山から工場などへの直送への時代に大きな製材工場も沿岸部から内陸部へ

（外材に頼らず国産材を取り扱う為）
無垢材 ↓ 集成材へ



視察先

伊万里木材市場

市場であるが現在、競り機能はなく、すべて、協定販売を実施。10万m³/年の木材が流通

(当組合は約1万5千m³/年)

販売価格が明瞭となるために、森林所有者に価格の提示がし易い。

自身でも社有林を中心に周辺の個人有林を含め経営計画を樹立し間伐を実施。

伐採跡は、自社の利益の中から再造林経費を捻出し5年間は、保育経費も含め面倒を見ている。

また、共同経営の「さつまファインウッド」では、2×4材を生産 従来2×4材は外材であったため、国産材で生産することにより0ペー
スからの需要増が見込める。



木材輸出協議会

(曾於地区、都城、南那珂、曾於市の4森林組合で組織)

行政からの支援を受けず、4組合50万円資金として支出し運営

山元から材を直送(大型工場、海外、バイオマス)直送により、途中コストを削減

←

山元への還元

中国と韓国へ輸出

中国へは2000m³/月(大型のバルク船で)ロットが纏まることにより価格交渉力がつく

中国では棺桶用材、韓国では内装用のヒノキ材が好まれる。



▲大型のバルク船への積込

宮崎県森林組合連合会

年間50万m³の材を取扱い県内には多くのバイオマス発電施設が出来、C材の供給に苦労している。

宮崎県内では皆伐が主流。組合系統は必ず再造林しているが、素材業者による皆伐も多い。(再造林しない場合がある)

全体的な感想

市売りよりも協定販売を優先し安定価格で取引。

成熟した人工林の皆伐「先代が残した財産の有効活用」など、石川県下での合併構想の目的に合致した視察であった。



2015森林・林業・環境機械 展示実演会 10|11・12日

9:00-16:30 9:00-15:00



▲パンフレット



平成28年度は京都府で開催です。
比較的近いので興味のある方は
是非足を運んでみてください。



▲会場内遠景



▲ロングリーチグラブ

去る10月11日岐阜県高山市で開催され、バス1台(組合職員、現場従事者、小松林研総勢26名)で見学してきました。
最新の機械や安全装備が展示され、また、会場では世界伐木チャンピオンシップに参加された「チーム青森」の実演があり、皆さん大変興味を示しておりました。

林業機械展示会参加

地球にやさしい快適木材加工を創造します



有限
会社

武生松源商店

本社・工場 福井県越前市小野谷町 4-3-6
倉庫・鋸加工所 福井県越前市本保町 2 1

☎915-0054 ☎0778-24-1111 FAX0778-24-1113
☎915-0806 ☎0778-21-0930 FAX0778-21-0930

支所コーナー

小松支所・辰口出張所

▼無料点検



これからも薪を提供することで、温かみのあるイベントに繋がればいいなあと思っています。

小松支所では、林業機械の無料点検や専門家による薪ストーブの説明、薪端材の無料配布を実施しました。普段薪をご購入頂いているお客様に無料配布の声をお掛けしたところ沢山の方々に来ていただき約2000kgほどの端材の薪を配布することが出来ました。



11月8日(日)毎年恒例になりました「ふれあい松まつり」が実施されました。

松東体育館と小松支所に分かれ、松東体育館では林業資材販売・椎茸植菌体験・木工クラフト、

白山支所

希少猛禽類との共存をめざしていききたいと思えます。



「最近では希少猛禽類がスギなどの人工林に営巣するようになってきており人工林の整備により希少猛禽類の営巣林が確保されてきている可能性が高いと考えられている」とのことです。地域の森林を整備する「森林組合」の役割は組合員の資産価値向上のみならず、生態系の維持にも努めなければならぬと感じ、これから、森林整備と希少猛禽類との共存をめざしていききたいと思えます。

先ず森林整備された林内において、スギの枝上にある希少猛禽類の営巣を確認しました。間伐や枝打ちによって整備された森林は猛禽類にとって林内を移動するには都合が良く暮らしやすい営巣林として好まれるとのこと。猛禽類の個体数が「希少」な種ということよりも、生態系の中での役割が「貴重」な種として、また地域における生態系の健全さを損なうことにつながるために重要であり、他種の消失も可能な限り避けなければなりません。

11月13日、白山支所管内において専門家2名による「希少猛禽類の保護と森林整備の進め方」についての研修会があり、当日は県・市の職員ならびに県森林・金沢・かが森林組合の職員が多数参加しました。

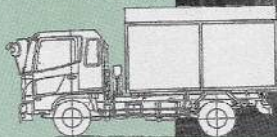
森林整備における希少猛禽類との共存について

貯木場造成工事進捗状況

10月8日に着工し当初より少し遅れてはいますが2月にはチップ原木の貯木を予定しています。また、同時に端材などを運搬するトラックの導入も予定しています。

林地残材を無駄なく運搬するトラックを導入予定です。(端材などを運搬)

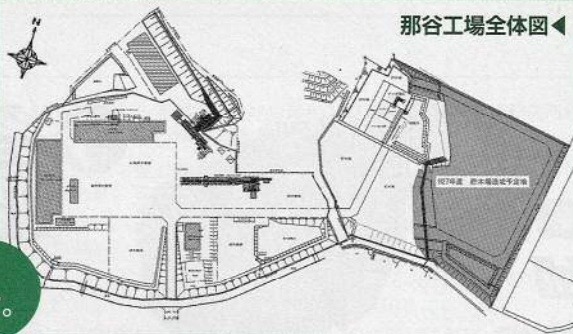
端材運搬車(4t)



貯木状況



那谷工場全体図



多くの原木が貯木可能となります。たくさんのチップ原木をお待ちしています。

支所コーナー

那谷工場

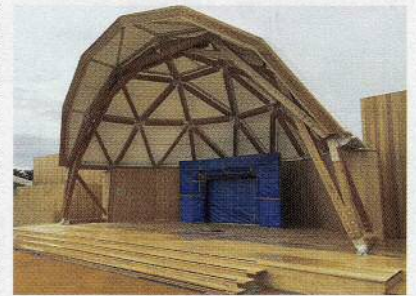


去る5月17日、小松市木場潟公園にて天皇皇后両陛下ご臨席のもと、第66回全国植樹祭が盛大に開催されました。

当工場では、式典会場に設置されたお野立所の壁面羽目板や床デッキ材のほか、ベンチ720基、プランター2000基を加工組立し供給しました。

木材には日用杉などの良質材を使用し、細部に至るまで丁寧仕上げました。この機会にかが杉を多くの方々にご覧いただけたことにより大変良いPRになったと思います。

去る5月17日、小松市木場潟公園にて天皇皇后両陛下ご臨席のもと、第66回全国植樹祭が盛大に開催されました。



今後とも元かが杉の特徴であるねばり強く色合いのよい良質な木材を供給出来るよう努めていきたいと思っております。

加賀・山中支所



砂利道の洗掘防止対策について

局地的な豪雨が多い昨今、毎年、同じ箇所や路面が流失し、補修工事を繰り返している路線がある。この再生砕石とほぼ同価格(2,500円/m²)で、水を散水してタンパ等で転圧するだけで固まり、施工後1週間で通行できること、洗掘され難く草が生えないこと等の性質を持つ鉄鋼スラグ製品があることに注目し、管内の某路線で同材を用いた簡易舗装工事を試験的に行った。今後、強度や耐久性、工事費用等を調査し、路盤や路面工の補修用材として利用できないか検討することとしています。

この製品は、鉄鉱石から鉄を取り出した残物で、最も近い場所が新日鐵住金名古屋製鉄所で運搬費が高むことがネックですが、製品を1カ月間野外に放置しても使用できることや林道や作業道等の砂利道で洗掘され易い箇所や防草性が求められる箇所等には効果的とされています。

(写真：加賀市直下町の簡易舗装試験地)

組合クイズ

問題 合体漢字

下の漢字を組み合わせて2字熟語を完成させてね。

へ + 車 + 山 + 月 + 一 + 山 + リ

宛先 〒923-0181 小松市長谷町ヨ244番地 かが森林組合 本所 組合クイズ係

締切 平成28年1月20日(水)まで 賞品の発送は2月上旬ごろになります。

※正解はホームページにて発表します。

かが森林組合

お知らせ

2～3月にかけて恒例の座談会を開催します。

日程が決まりましたら、ホームページやチラシにてご案内させていただきます。粗品を用意してお待ちしておりますのでお気軽にご参加下さい。



世界最小・最軽量
こがるmini
G2050T e-START

ハスクバーナ
ZENOAH ゼノア福井県総代理店
北陸地区サービス&パーツセンター

北島林機 株式会社

本社 〒910-2177 福井市稲津町50-1-1
TEL(0776)41-3618 FAX(0776)41-3339

支店 〒919-0131 南条郡南越前町今庄115-5-1
TEL(0778)45-2626 FAX(0778)45-2627